



# 日本の女性科学者

— 道を拓いたマドンナたちの百年 —



2017年

6月27日(火)~

8月9日(水)

入館無料

※8月9日(水)はオープンキャンパス

10:00 ~ 16:00 日・月・祝日は休館

主催 東京理科大学近代科学資料館

場所 東京都新宿区神楽坂1-3

協力 お茶の水女子大学歴史資料館 東北大学史料館 日本女子大学成瀬記念館  
北海道大学大学院理学研究院数学部門 一般社団法人研究産業・産業技術振興協会  
一般財団法人女性科学者に明るい未来をの会 講談社Rikejo 日本ロレアル株式会社  
国立研究開発法人科学技術振興機構 国立研究開発法人理化学研究所広報室

後援 新宿区教育委員会



# 日本の女性科学者

道を拓いたマドンナたちの百年

科学者という職業は、欧米でも19世紀まで男性の職業と見なされていた。日本では明治5年に学制が布かれて男女共に初等教育が受けられるようになったが、男女が平等に教育を受けられるようになったのは第二次世界大戦以降である。

本企画展では、このような社会の中で高い志を持ち女性科学者となった先駆的科学家の業績とその研究内容を実験を通して紹介し、日本の女性科学者の歴史を展示する。また、次世代の女性科学者育成のための様々な取り組みを紹介する。



1912年 香雪化学館前で中央が長井長義 右が鈴木ひでる、丹下ウメ 日本女子大学成瀬記念館 所蔵



1902年頃 女高師卒業写真 中列向かって左端が保井コノ お茶の水女子大学 所蔵



1950年頃 お茶の水女子大学教官たちと右から吉田武子、黒田チカ、保井コノ、辻村みちよ、和田富起 お茶の水女子大学 所蔵



1933年 東京文理科大学物理学科卒業研究 アンチモン原子スペクトル測定中の湯浅年子 お茶の水女子大学 所蔵

## II 道を拓いた女性科学者の紹介

- (5) 加藤セチ (1) 丹下ウメ
- (6) 湯浅年子 (2) 保井コノ
- (7) 桂田芳枝 (3) 黒田チカ
- (8) 猿橋勝子 (4) 辻村みちよ

## 科学実験実演コーナー



理系マイシンキョウライ マドンナちゃん

## I 日本の女性教育の歴史

## IV 各機関・大学での女性科学者育成の取り組み

## III 戦後の女性科学者

出口

入口

### ★関連イベント

7/1(土)・8(土)・15(土)・22(土)・29(土) 13:30～14:00 科学実験解説 **参加自由**

7/2(日)「科学のマドンナ」プロジェクト特別企画

『Woman×Science 2017』 **事前申込制・詳細はHPへ!**

8/3(木) 14:00～15:30 第37回猿橋賞受賞記念講演会 **事前申込制・詳細はHPへ!**

千葉大学ハドロン宇宙国際研究センター 石原安野准教授(本学OG)



## 東京理科大学近代科学資料館

- 開館時間 10:00～16:00
- 休館日 日曜・月曜・祝日
- 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3
- TEL 03-5228-8224 FAX 03-5228-8116
- <http://www.tus.ac.jp/info/setub/museum/>

